

JACTFL 第4回ワークショップ「複数の外国語を学ぶ意義をアピールする」

「高校で〇〇語を2単位くらいやってきてもむしろ邪魔になる」「大学の第2外国語は何の役にも立たない」「英語だけでも精一杯なのに、もうひとつの外国語を学ぶのはいかなものか」こうした声をよく聞きます。

多様化、グローバルが叫ばれている中、日本の外国語教育は英語一辺倒になってきています。こうした時だからこそ、多様な外国語教育の促進を目標の一つに掲げているJACTFLとして、こうした声に対することばを持つべきだと考えました。

今回のワークショップでは、冒頭の状況を踏まえた問題提起を受け、大学、高校で外国語教育に携わる参加者のみなさんとともに、複数の外国語を学ぶ意味を考え、それをアピールするためのポスターを作成します。

日時：2018年11月25日（日）13:30-17:00

会場：慶應義塾大学日吉キャンパス第3校舎325教室

主催：JACTFL（一般社団法人日本外国語教育推進機構）、慶應義塾大学外国語教育研究センター

特別協力：公益財団法人国際文化フォーラム

会費：無料

定員：32名

プログラム

- 問題提起
- グループでのディスカッションとポスター作成
- ギャラリーセッション
- 振り返りとまとめ